

林 務 課

令 和 6 年 度

林 務 課

1 概 況

森林は、諏訪湖を取り囲む山地と、八ヶ岳・霧ヶ峰山麓及び釜無山・入笠山山麓等に分布し、カラマツ、アカマツが主要樹種となっている。

管内の森林面積は、50,696ha、森林率 71%（県全体 78%）で、うち民有林は、41,808ha である。なお、主要樹種であるカラマツは、18,162ha で民有林立木地面積の 46%を占めている。

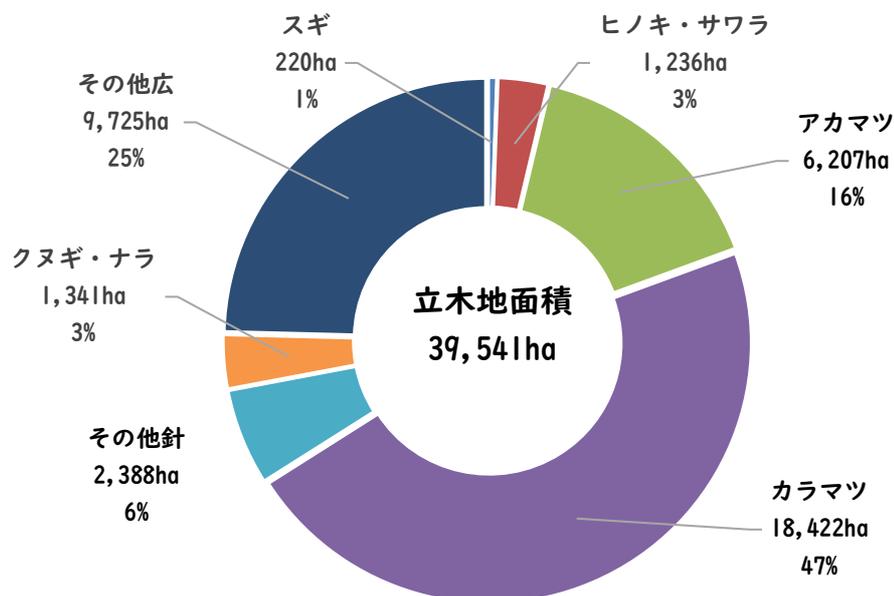
(1) 市町村別森林面積等

(令和5年9月現在)

市町村名	項目	総面積 ha	森林面積 ha	森林率 %	民 有 林	
					面積 ha	蓄積 千m ³
岡 谷 市		8,510	5,674	67	5,674	1,299
諏 訪 市		10,917	7,255	66	7,255	1,476
茅 野 市		26,659	20,011	75	15,041	2,795
下 諏 訪 町		6,687	5,650	84	4,019	837
富 士 見 町		14,476	10,152	70	7,865	1,764
原 村		4,326	1,954	45	1,945	357
計		71,575	50,696	71	41,808	8,528
県 全 体		1,356,160	1,056,404	78	687,867	140,839

(2) 樹種別森林面積（民有林）

(令和5年9月現在)



2 健全な森林づくり

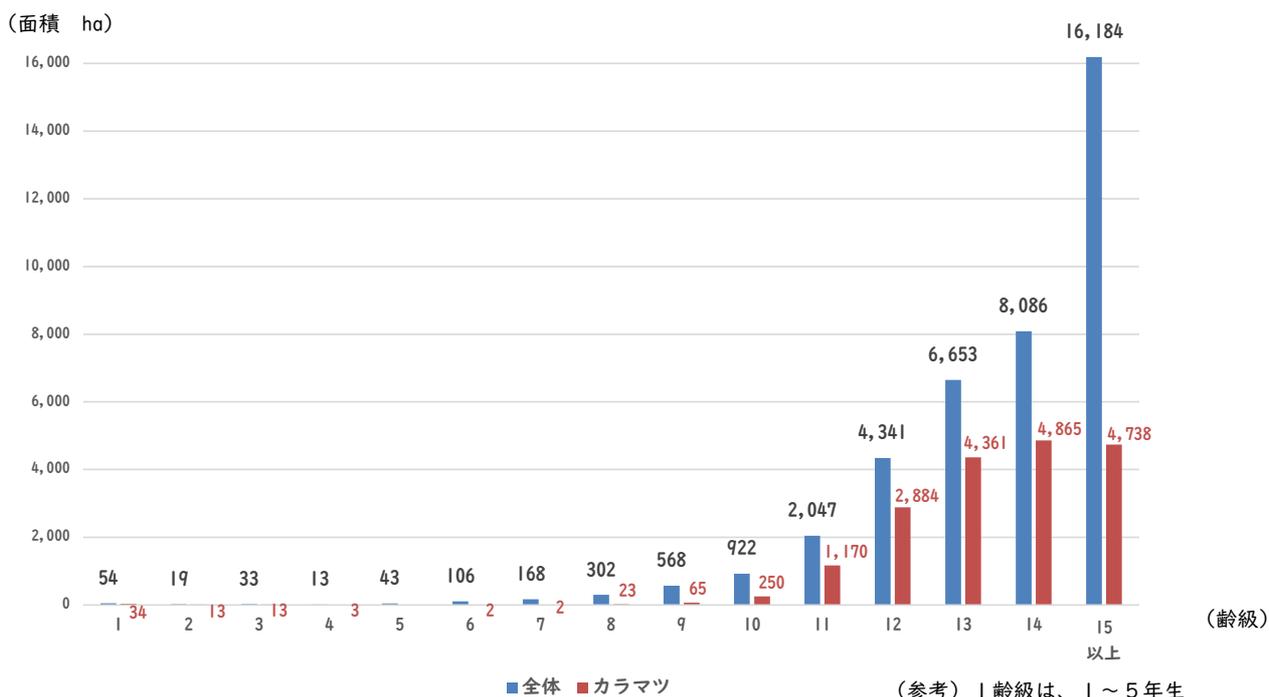
管内の民有林は、戦後植林された森林が成熟し、計画的な間伐と搬出による材の利活用を推進している。

主伐・再造林の推進も徐々に始まりつつあるものの、森林の若返りが喫緊の課題である。

平成 20 年度からは、「長野県森林づくり県民税」を活用した事業を加え、健全な森林づくりに集中的に取り組んでいる。

(1) 民有林の齢級別面積

(令和 5 年 9 月現在)



(2) 森林整備実績※

(単位：ha)

区 分	森林整備実績					
	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	(参考) R4 年度 実績
森林整備 面積	275					340
内、 植栽面積	18					14

※令和 5 年度より新たに策定した「長野県森林づくり指針」により、森林整備面積、植栽面積の目標値が設定されていることから、指標を間伐から変更。R5 データは速報値

(3) 林業労働力

林業従事者数は 130 人で、森林組合及び素材・造林業（会社）が全体の 71%を占めている。
(単位：者、人)

区 分	森林組合	素材・造林業(会社)	個人林業 営 業 体	NPO法人	建設業 (会社)	合 計
事業体数	1	11	1	1	4	18
比 率	5.6 %	61.1 %	5.6 %	5.6 %	22.2 %	100 %
林業従事者数	13	80	3	16	18	130
比 率	10.0 %	61.5 %	2.3 %	12.3 %	13.8 %	100 %

注) 令和4年度林業事業体調査による。

3 森林づくりのための基盤整備

(1) 保安林の面積

(令和5年9月現在)

種別	水源かん養	土砂流出防備	その他	計
			(土崩・防風・水害・干害・保健)	
面積	5,537ha	4,678ha	70ha	10,285ha
比率	53.8%	45.5%	0.7%	100.0%
民有林面積		41,810ha	保安林率	24.6%

注) 長野県民有林の現況（令和5年）による。

(2) 治山事業

保安林の機能を高度に発揮させるため、計画的な実施に努めている。(単位：円)

事業種別	令和5年度 実績		令和6年度 計画	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費
流域保全総合治山	(3)	(161,612,000)	(3)	(125,000,000)
	5	38,731,000	2	48,400,000
復旧治山	1	33,000,000		
緊急総合治山	(2)	(46,057,000)	2	265,900,000
	1	33,000,000		
緊急機能強化・老朽化対策	1	19,635,000	1	31,000,000
水源森林再生対策（繰越）	(1)	(40,305,000)		
予防治山	1	51,062,000		
林地荒廃防止	1	3,355,000	(1)	(83,545,000)
			1	62,700,000
災害関連緊急治山（繰越）	(3)	(240,658,000)		
県単治山	(2)	(17,446,000)	(2)	(19,580,000)
	6	24,321,000	3	14,000,000
計	(11)	(506,078,000)	(6)	(228,125,000)
	16	203,104,000	9	422,000,000

注1) ()書きは前年度からの繰越額で外数、箇所数は発注工区数

注2) 令和6年度計画には令和5年度補正及び補正ゼロ国債、令和6年度当初及びゼロ国債・2ヵ年国債を含む

注3) 令和5年度実績の水源森林再生対策事業（繰越）、災害関連緊急治山事業（繰越）は、令和3年度事故繰越分

(3) 林道事業

林業経営の基盤である林道は、令和16年度末で林道密度14.3m/haを目標に整備を進めており、令和4年度末では6.1m/ha、進捗率は約42.7%となっている。

林道網整備長期計画（平成7～令和16年度）

全体計画 林内道路		内 訳 (計画)				令和4年度末林道現況		
		林内公道		林 道				
延長	密度	延長	密度	延長	密度	延長	密度	進捗率
m	m/ha	m	m/ha	m	m/ha	m	m/ha	%
906,085	21.7	308,653	7.4	597,432	14.3	255,093	6.1	42.7

(単位：円)

事業種別			令和5年度 実績		令和6年度 計画	
			箇所数	補助対象額	箇所数	補助対象額
補助	林道	改良・点検診断 保全事業	1	2,563,000	1	748,000
	林道施設災害	林道復旧	(2)	(218,394,000)		
計			(2) 1	(218,394,000) 2,563,000	1	748,000

注)・上段()書きは前年度からの繰越額で外数

4 野生鳥獣被害対策

特定鳥獣管理計画等にもとづき、捕獲及び捕獲個体処理対策、集落周辺の環境整備等を実施し、野生鳥獣による農林業被害の軽減を図っている。

(1) 野生鳥獣による被害額及び捕獲数（狩猟を含む） (単位：千円、頭・羽)

区分		年度					
		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
カモシカ	被害額	3,656	1,637	880	934	1,060	1,013
	捕獲数	3	1	0	0	0	1
ニホンジカ	被害額	36,808	34,391	41,241	41,004	35,103	34,696
	捕獲数	3,533	3,431	3,543	3,788	4,132	3,572
ニホンザル	被害額	2,469	2,363	3,475	2,394	1,352	1,417
	捕獲数	46	39	47	58	31	35
ツキノワグマ	被害額	784	465	408	225	231	240
	捕獲数	0	0	0	0	0	0
イノシシ	被害額	1,008	1,250	1,434	1,526	1,164	2,423
	捕獲数	138	148	138	43	53	82
その他 獣類	被害額	5,996	6,998	5,768	5,875	5,947	5,967
	捕獲数	368	399	349	362	336	258
鳥 類	被害額	8,367	6,959	6,598	6,195	6,106	5,720
	捕獲数	555	401	554	344	364	321
合計被害額		59,088	54,063	59,804	58,153	50,962	51,476

* 単位以下四捨五入の関係で縦集計は必ずしも一致しない。

(2) 野生鳥獣総合管理対策事業補助金 (単位：円)

事業種別		令和5年度実績		令和6年度計画(要望額)	
		事業量	補助金額	事業量	補助金額
緊急捕獲活動支援 (農水省交付金)	有害捕獲	2,247 頭	16,227,000	2,850 頭	20,495,000
広域捕獲支援 (林野庁交付金)	広域捕獲支援	3 市町	639,000	3 市町	925,000
県費単独	大型獣緊急捕獲・放獣 (ツキノワグマ放獣)	15 頭	577,500	19 頭	770,500
	シカ等個体数調整・捕獲	397 頭	1,005,975	450 頭	1,107,500
	集落等捕獲隊活動支援	1 市	115,000	1 市	150,000
	鳥獣被害対策実施隊員支援	6 市町村	344,315	6 市町村	710,750
	残渣処理作設経費	—	—	1 市	100,000
	銃猟者確保・育成支援	—	—	—	—
小 計			2,042,790		2,838,750
合 計			18,908,790		24,258,750

5 林業生産状況等

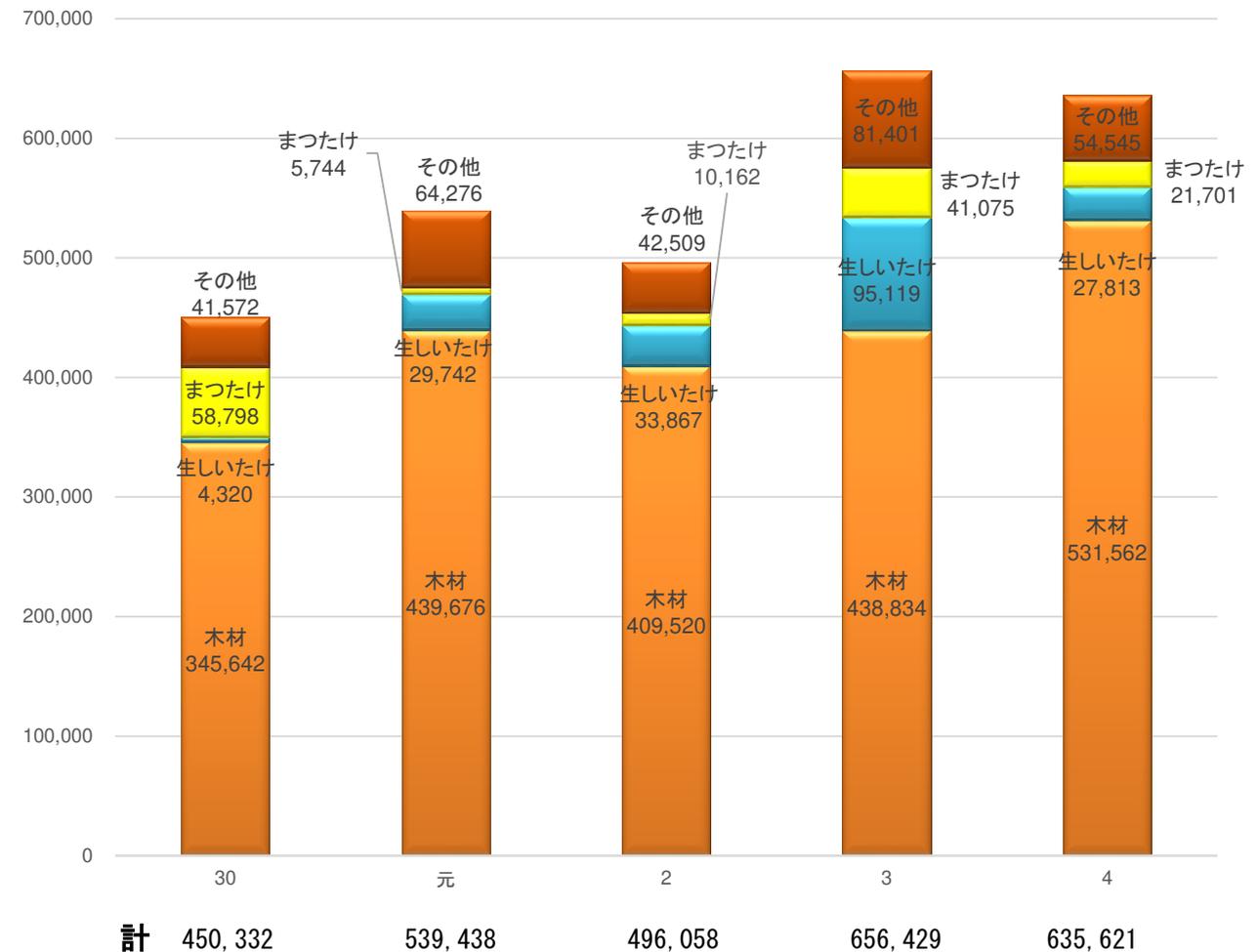
令和4年の林業生産額は635,621千円で前年比96%となった。

令和3年は、ウッドショックによる外材の価格急騰等の影響で、国産材需要が急伸した。令和4年は、その勢いが継続し、木材生産額は、大幅に増加し、生産量も増加傾向となった。

その一方で、まつたけ、山菜などの林産物はまつたけは、生産者の減や気候条件などから減少となった結果、林業生産額全体は微減となった。今後は、木材市況、林産物の生産状況の変化も想定され、各市況について引き続き把握していく。

林業生産額の推移

(千円)



6 森林税活用事業

「長野県森林づくり県民税」の継続が認められ、第4期森林税（令和5年度から令和9年度）が開始された。第4期森林税では、これまでの里山整備に加え、若い森林に更新する再生林を加速させるとともに、森や緑、木のぬくもりに親しむ取り組みや市町村支援事業としてライフライン等保全対策、観光地の景観整備、松くい虫等の病害虫対策を推進する。

令和5年度森林税活用事業実績

区分	令和5年度計画内容	箇所・面積・延長等	補助金額等
1 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり			12,686千円
再生林の加速化	【信州の森林づくり事業】 主伐・再生林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援します。	岡谷市・諏訪市・原村 人工造林等 47ha	2,698千円
防災・減災のための里山整備	【みんなで支える里山整備事業】 未整備の里山のうち、「防災・減災」のため優先的に整備が必要な里山の間伐等を支援します。	茅野市・富士見町 間伐等 19ha	12,686千円
2 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり			5,946千円
やまほいくのフィールド整備や学校林等の整備	【自然保育活動フィールド等整備事業】 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し整備費用を支援します。	富士見町 1箇所	1,000千円
	【学びと育ちの森づくり推進事業】 地域の里山や学校林を活用して行う森林環境教育を支援します。	茅野市（北山小） 1箇所	412千円
まちなかの緑・街路樹の整備	【観光地の景観整備】 景観形成のための街路樹の整備・植樹を推進します。	岡谷市（諏訪湖） 1箇所	4,000千円
県民協働による里山整備	【みんなで支える里山整備事業】 里山の利用を進めるための地域活動、歩道整備を推進します。	茅野市 1箇所	534千円
3 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決			10,765千円
市町村森林整備支援事業	ライフライン等保全のための支障木等の伐採	茅野市 1件 原村 1件	1,935千円
	観光地の景観整備	岡谷市 1件 諏訪市 1件 茅野市 1件 原村 1件	5,044千円
	森林の病害虫被害対策	茅野市 1件 下諏訪町 1件	186千円
河川沿いの支障木等伐採	【河畔林整備事業】 市町村が管理する準用河川区域及び周辺の河畔林のうち、市町村が行う防災効果の高い箇所の除間伐を支援します。	富士見町 1箇所 原村 1箇所	3,600千円
4 普及啓発、評価検証			350千円
森林税の普及啓発効果・検証	【みんなで支える森林づくり推進事業】 森林づくりの広報・普及啓発 税活用事業の評価検証を行います。		350千円
合計			29,747千円